

会員規約補足

安全で快適に、そして楽しくクラブをご利用いただくために、以下の注意事項をご参照ください。

【健康状態】

ご利用にあたり、特に以下のような項目に当てはまる方で、ご不安な場合は事前に医師にご相談ください。

- ☐ 高血圧症の方
- ☐ 心臓病（狭心症・心筋梗塞など）の方
- ☐ 習慣的に喫煙される方
- ☐ コレステロール値が高い方
- ☐ その他、運動をするにあたって懸念のある方

上記の事由以外に、運動中に気分が悪くなったり、めまいや吐き気、痛み、動悸や息切れなど身体に異常を感じた場合には、直ちに運動を中止し、休憩してください。

必要に応じて、お気軽にスタッフまでお声がけいただくか、スタッフ不在の場合はお近くの緊急用ボタンあるいはペンダント型緊急用ボタンをお持ちいただき、押してください。

【共通注意事項】

- ☐ 更衣室内およびシャワー室内は土足厳禁となっております。更衣室内にお手洗いがある場合、ご利用の際には備え付けのスリッパをご利用ください。
- ☐ クラブによって、建物やビル内の共有部のお手洗いのご利用が可能です。ご利用の際には、必ずスタッフあるいはクラブの案内に従ってください。
- ☐ 会員規約第15条に基づき、クラブの許可なく写真や動画を撮影することはお控えください。
ただし、クラブが許可の上で指定する撮影可能エリアにおいて、他の会員のご迷惑とならない範囲であれば撮影いただけます。
- ☐ アクセサリートレイやホルダー以外の場所に、飲み物などの液体状のものを置かないでください。
アクセサリートレイやホルダーに置く場合は、蓋付きの容器をご利用ください。
- ☐ 会員の安全のために、運動時はゴム底または滑りにくい靴をご着用ください。
かかとの高い靴、革靴、スパイクシューズでのご利用はお控えください。
また、ご使用前には靴底に石や異物が付着していないかご確認ください。
マシンのベルトやペダルを損傷する恐れがあります。
- ☐ 服装はゆとりがあり、動きやすいものを着用し、靴ひもやタオルなどが可動部品に触れないよう十分に注意してください。
回転部分に巻き込まれ、思わぬ怪我や事故の原因となることがございます。
また、動きの妨げになる大振りなアクセサリーや装飾品等の着用もお控えください。

会員規約補足

- ☐ 裸足でマシンや器具等をご利用になるのは危険ですので、おやめください。
- ☐ 操作中に製品の内部や下に手を入れたり、横向きに倒したりしないでください。
- ☐ 体組成計をご使用の際、土足はお控えください。
- ☐ クラブ内においてお手の触れる部分、特にマシンやフリーウェイトの器具をご使用の後は、お近くのアルコール用品等を使用しての消毒をお願いいたします。

【各マシンの利用注意事項】

☐ 全マシン共通：

- ・Unity-Self(キオスク)へのチェックインは、お一人ずつ、順番をお願いいたします。
- ・乗り降りをする際は、十分注意してください。
マシンによってはハンドルバーがございますので、必要な場合はご使用ください。
- ・各マシンに対して後ろ向きでのご使用は、危険ですのでお控えください。
一部特定トレッドミルの使用において、別途ご案内があった場合を除きます。
- ・モーターカバーなどのカバー上に立ったり、強く踏み付けたりしないでください。
- ・その他、クラブスタッフが危険と判断したご利用方法に関して、随時お声がけいたします。その際は、スタッフの指示に従ってください。

☐ トレッドミル：

- ・安定性を得るため、ハンドレールをもっても構いませんが、常用はしないでください。
- ・ランニングベルトの作動中は、危険ですのでトレッドミルへの乗り降りは絶対にしないでください。
- ・安定性を望まれる方は、ハンドレールやグリップをご使用ください。

☐ クロストレーナー：

- ・ご利用中は、必ず可動ハンドルをしっかりと握ってください。
- ・ペダルカバーやモーターカバー上に立ったり、座ったりしないようにしてください。

【バイオサーキットの利用注意事項】

- ☐ Unity-Self(キオスク)へのチェックインは、お一人ずつ、順番をお願いいたします。
- ☐ バイオサーキットのご利用は、最大6名様となります。チェックインされるタイミングですでに6名様のご利用中の場合は、順番にお待ちください。

【フリーウェイトの利用注意事項】

- ☐ 会員の体調や、身体の具合にあったウェイトを、無理のない範囲でご利用ください。
- ☐ 床に叩きつけるように、ウェイトを降ろさないでください。

会員規約補足

【パーソナルトレーニングおよび会員同士のトレーニングに関する補足】

以下の通りパーソナルトレーニングおよび会員同士によるトレーニング行為についての補足事項を設けます。

□ 許容される行為

以下の内容については、施設の利用目的・会員間の交流促進の観点から、適切な範囲内で容認しております

- ・クラブ認定トレーナーによるパーソナルトレーニング
- ・会員同士が互いに協力しながら行う自発的な合同トレーニング
(例：同じメニューを一緒に実施する、補助し合う、器具の使用方法について助言し合うなど)
- ・一方の会員が他の会員に継続的にアドバイスや補助を行っている場合でも、営利目的でなく、あくまで私的な範囲のサポートであると判断される場合

□ 禁止される行為

以下の行為については、施設の秩序およびすべての会員の公平性を保つ観点から固く禁止しております

- ・クラブが認定していない方（トレーナー、会員の知人等）による指導目的での来館・助言行為
- ・金銭・物品のやり取りを伴う営利目的のトレーニング行為

これらの行為が確認された場合には、会員資格の停止や退会措置を含む対応を取らせていただく場合がございます。

また、クラブが実質的に指導行為と判断した場合には、内容の確認やお声がけをさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。